

日塗工 整理No. (日塗工記入)	2017-61	労働災害状況調査表	
発生会社 事業所			
災害発生日時	2017年 11月 27日(月) 9時 45分 天候(晴れ) 温度( - °C)湿度( - %)		
災害区分	不休災害 休業災害(休業:-日)		
被 災 者	部門	技術	
	年齢	38歳	性別: (男) 女
	雇用形態	(正社員)、派遣、契約、その他( )	
	勤続年数	10年7か月	経験年数 1年2か月
傷病名	打撲による軽度のぎっくり腰		
傷病部位	右腰部		
災 害 発 生 状 況	塗料分析作業後に廃棄場所へ移動しているとき、平坦な実験室の床で躓き、塗料を抱えたまま受け身を取れず右腰部を床で強打した。こぼれた塗料の漏えいを防ぐためウエスでふき取った後に自力にて保健室へ行った。		状況概略(写真orイラスト)
			
	災害の型 <sup>※1)</sup>	2. 転倒	作業の形態: (定常)、非定常、その他( )
起因物:	実験室の床		特記事項
原 因 分 類	1.人的要因(man)		
	歩きながらポリ容器の蓋を開けようとした。		
	2.物に関する要因(machine)		
	容器が半開状態のため塗料の漏洩を懸念し、咄嗟に受け身の姿勢が取れなかった。		
	3.環境要因(media)		
仮置きエリアと通路の境界が不明瞭であり、通路確保が不十分であった。			
4.管理的要因(management)			
実入り容器等の仮置きルールがなかった。			
対 策	①塗料廃棄の際は廃棄場所まで閉栓のまま持って行き、容器を安定させて開栓し廃棄するよう教育。		
	②仮置きのルール化と仮置きエリアを明確にする。		
対策分類 <sup>※2)</sup> :1-2災害・事故の想定と対応、1-6教育、2-4危険認識			

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)